

歯科材料（08）歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科ろう付用埋没材 70900030
ソルダリングインベスト

【形状・構造及び原理等】

- 1) 製品形状
粉末
- 2) 成分
二酸化ケイ素、リン酸塩、酸化マグネシウム、その他
- 3) 原理
リン酸塩と金属酸化物に水を加えることにより反応して硬化する。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：大信貿易株式会社 浜寺営業所
連絡先：0120-382-118
製造業者：センザメトウ社（スイス連邦）
Cendrex+Métaux SA

【使用目的又は効果】

石英及び結合材を主成分とする、ろう付用埋没材をいう。

**【使用方法等】

- 1) 本品及び蒸留水を下表の混液比を参照して計量してください。

粉末	蒸留水
100 g	20ml

- 2) ラバーボールとスパチュラを用いて本品と蒸留水を手練和してください。（操作時間：2 分）
- 3) 作業模型上で鑄造体のろう着位置を確定させ、ワックスでろう着部を固定します。
- 4) 練和した埋没材をトレー等に注入し、鑄造体のマージン部を保護するように埋没材に埋めてください。
- 5) 埋没材が硬化するまで約 20 分室温で放置してください。
硬化後、トレー等から埋没材を取り出してください。
- 6) 鑄造体を固定しているワックスを除去します。合金の酸化防止のために、ろう着面に予めフラックスを塗布しておくことをお勧めします。通法に従い、ろう着を行ってください。

ポーセレンファーンでろう着を行う場合

- 1) 以下を参照して鑄造体の予備加熱を行います。

予備加熱 開始温度	昇温速度	予備加熱 最終温度	*1 最終温度での係留時間 (3 本ブリッジの場合)
400℃	55℃/分	650℃	大気中 10 分

- *1 係留時間は、1 ユニット増える毎に 5 分延ばしてください。
- 2) 上記プログラムが終了後、ろう材の作業温度まで 55℃/分の速度で昇温させ、ろう着を行ってください。
(作業温度での係留時間：大気中 1 分間)
 - 3) ろう着後は急冷せず、そのまま室温まで放冷してください。

（使用方法に関連する使用上の注意）

- 1) 本品には必ず蒸留水を使用すること。

**【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 本品の使用及び切削、研磨の際は粉塵による人体への影響を避けるために吸塵装置及び防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。目の損傷を防止するために防護メガネ等を使用すること。
- 2) 本品又は練和物が目に入らないように注意すること。
万一、目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- 3) ろう付け時には目と手を保護するため、防護メガネと防護手袋を着用すること。
- 4) 技工作業を行う際は換気設備の整った場所で作業を行うこと。

*【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- ・高温、多湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に保管すること。
- ・水分の混入を防止する為、使用後は必ずフタを閉めること。
- ・本品を氷点下の環境で保管しないこと。